お詫びと訂正のお知らせ

株式会社 **東芝** デジタルメディアネットワーク社 PC事業部

このたびは、DynaBookをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

『DynaBook 取扱説明書 活用編』、『DynaBook 取扱説明書 困ったときは…』中に次の誤りがございますので、お詫びして訂正いたします。

·■「活用編」の訂正ページ –



● P.5~6を「(正-①) 活用編 P.5~6」に差し替えてお読みください。

■「困ったときは…」の訂正ページ・



● P.5~6を「(正-②) 困ったときは… P.5~6」に差し替えてお読みください。

お手数ですが、正しい内容に差し替えてお読みくださるよう、お願いいたします。 ご希望の方に、上記の誤りを訂正した取扱説明書を送付させていただきます。 下記までご連絡ください。

受付窓口:

(株) 東芝OAコンサルタント

TEL: 03-5465-7230

*受付時間 月~金(祝祭日、年末年始等を除く)

9:00~17:00

FAX: **03-5454-3373** *受付時間 24時間

ご住所、お名前、電話番号をご記入のうえ、お申し込みください。

4章	セットアップシステム	
1	セットアップシステムとは?	112
2	セットアッププログラム	113
	1. 起動	113
	2. 終了	114
	3. 画面と基本操作	115
	4. 設定項目	117
3	パスワードについて	126
	1. パスワード	127
	2. パスワードの入力	130
5 章		
1	製品仕様	132
	1. 外形寸法図	132
	2. サポートしているビデオモード	133
	3. メモリマップ	135
	4. I/O ポートマップ	136
	5. DMA 使用リソース	137
	6. IRQ 使用リソース	137
2	各インタフェースの仕様	138
	1. PRT インタフェース	138
	2. i.LINK(IEEE1394)インタフェース	139
	3. RGB インタフェース	140
	4. USB インタフェース	
	5. モデムインタフェース	
	6. LAN インタフェース	142
<u>+</u>	Z116.	1/2

著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作者及び著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的に又は家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製(データ形式の変換を含む)、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守の上、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

| 光デジタルオーディオ出力端子について

→ [3章 7 光デジタルオーディオ出力端子対応機器を接続する]

i.LINK (IEEE 1394) 対応機器のご使用について

i.LINK (IEEE 1394) 対応機器を使用する場合、次の注意事項を必ず守ってお取り扱いください。

- i.LINK 対応機器を使用しデータ転送を行う場合、必ずデータ(データファイルや、ビデオカメラで撮影したテープ)のバックアップをお取りください。特に動画データ転送時は、パソコンの処理に負担がかかり、状態によってはコマ落ちが発生する場合があります。また、その際のデータ内容の保証はできません。あらかじめご了承ください。
- ●静電気が発生しやすい場所や電気的ノイズが大きい場所での使用時にはご注意ください。外来ノイズの影響により、転送データが一部欠落する場合があります。万一、パソコンの故障、静電気や電気的ノイズの影響により、再生データや記録データの変化、消失が起きた場合、その際のデータ内容の保証はできません。あらかじめご了承ください。
- ●ビデオカメラから取り込んだ画像データ、音声データは、個人として楽しむ 他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ●デジタルビデオカメラ等を使用し、データ通信を行なっている最中に他の i.LINK対応機器の取り付け/取りはずしを行うと、データがコマ落ちする場合があります。

i.LINK対応機器の取り付け/取りはずしはデータ通信を行なっていないときまたはパソコン本体の電源を入れる前に行なってください。

表記について

本製品のマニュアルは、次のきまりに従って書かれています。

記号の意味

警告

・誤った取り扱いをすると、人が死亡する、または重傷を負う可能性があることを示します。

注意

・誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生する可能性があることを示 します。



・データの消失や、故障や性能低下を起こさないために守ってほしいこと、仕様や機能 に関して知っておいてほしいことです。

KER

知っておくと便利なことを説明しています。

用語

・覚えておくと役に立つ用語を説明しています。

◎ この取扱説明書や他の説明書への参照先を示しています。

「この取扱説明書の参照先」

『他の説明書への参照先』

《オンラインマニュアルへの参照先》

(注)補足説明をしています。

画面の表しかた

画面の全部、または一部を表します。

【例】

 $Total = \times \times \times \times KB$

-このように画面または本文中の文字を×で表している場合は、 実際にはさまざまな数字や記号が入ります。



操作で入力するキーを本文中で表すときには、説明に必要な部分だけを□で囲んで書いています。

Yキーを押す→ √ を押してください。

①キーを押す→ 🕍 を押してください。

Space キーを押す→ (スペースキー) を押してください。

操作の表現

操作や作業は、次のように示します。

【例】

●操作が 1 つで済む場合は、次のように示します。

Yキーを押す

●キーを「+」でつないで書いてあるときは、前のキーを押したまま離さずに次のキーを押してください。

(Fn)+(F2)キーを押す

この場合は、(Fn)キーを押したまま(F2)キーを押します。

用語について

本書では、次のように定義します。

アプリケーションまたはアプリケーションソフト

......アプリケーションソフトウェアを示します。

Windows Me Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版を示します。

MS-IME...... Microsoft® IME2000 を示します。

マルチドライブモデル

CD-RW ドライブモデル